

平成25年度評価問題「ゆうチャレンジ」(熊本県学力調査) 小学校第4学年 算数 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点				問題類別	
								算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	知識	活用
①	1	(1)		数と計算	3年	A(6)ウ 簡単な場合の分数の加法, 減法	1から真分数をひいた計算をすることができること。			○		○	
②		(2)		数と計算	4年	A(5)イ 小数の加法, 減法	小数第2位までの小数の減法の計算をすることができること。			○		○	
③		(3)		数と計算	4年	A(3)ア 除法の計算の仕方	3位数÷1位数の余りのある除法の計算をすることができること。			○		○	
④		(4)		数と計算	4年	A(4) 整数の計算の能力の定着	3位数×3位数の乗法の計算をすることができること。			○		○	
⑤	2	(1)		数と計算	4年	A(1)ア 億, 兆の単位	1億を超える大きな数を読むことができること。			○		○	
⑥		(2)		数と計算	4年	A(1)ア 億, 兆の単位	十進位取り記数法の仕組みについて理解していること。				○	○	
⑦	3	(1)		量と測定	4年	B(1)イ 正方形, 長方形の面積の求め方	長方形の面積を基にして, 横の長さを, 計算によって求めることができること。			○		○	
⑧		(2)		量と測定	4年	B(1)イ 正方形, 長方形の面積の求め方	長方形の縦の長さとの長さを基にして, 長方形の面積を求めることができること。			○		○	
⑨		(3)		量と測定	4年	B(1)イ 正方形, 長方形の面積の求め方	L字型の図形の面積の求め方を, 長方形を基にして考え, 説明することができること。		○				○
⑩	4	(1)		図 形	3年	C(1)ア 二等辺三角形, 正三角形	円の半径はどこでも等しいという性質を使って, できた三角形が二等辺三角形であることを説明することができること。		○				○
⑪		(2)		図 形	3年	C(1)ア 二等辺三角形, 正三角形	正方形の折り紙を折ることによって正三角形ができる理由を, 辺の長さに着目して考え, 説明することができること。		○				○
⑫	5	(1)		数量関係	3年	D(2)イ □を用いた式	数量の関係を正しく表した図について理解していること。				○	○	
⑬		(2)		数量関係	3年	D(2)イ □を用いた式	50円玉1枚の重さを□ <i>g</i> として, □を用いた式を考えることができること。		○				○
⑭	6			図 形	4年	C(1)ア 直線の平行や垂直の関係	直線の平行や垂直の関係について理解していること。				○	○	
⑮	7	(1)		数量関係	4年	D(2)ア 四則の混合した式や()を用いた式	「K」の人文字をつくるのに必要な人数を求めるための式と図の関係について, 考えることができること。		○				○
⑯		(2)		数量関係	4年	D(2)ア 四則の混合した式や()を用いた式	「T」の人文字をつくるのに必要な人数を, 図や式等を用いて求めようとしていること。	○					○
⑰	8	(1)		量と測定	4年	B(2)イ 角の大きさの単位	一組の三角定規を使って, 90° より大きい角の大きさを測定できること。			○		○	
⑱		(2)		量と測定	4年	B(2)イ 角の大きさの単位	一組の三角定規を使って, 180° より大きい角の測定の仕方を考えることができること。		○				○
⑲	9	(1)		数量関係	3年	D(3)ア 棒グラフの読み方やかき方	棒グラフの読み方について理解していること。				○	○	
⑳		(2)		数量関係	4年	D(4)イ 折れ線グラフの読み方とかき方	折れ線グラフから, 変化の特徴を読み取ろうとしていること。	○					○

※ 網掛けの問題は, 平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。